資料３－１

中岡崎駅・岡崎公園前駅周辺地区バリアフリー基本構想（案）【概要版】

基本構想策定の背景と目的

中岡崎駅・岡崎公園前駅周辺地区においては、相互に乗換えをする２つの駅があります。

名鉄名古屋本線の岡崎公園前駅は令和３年度にバリアフリー化を実現しましたが、愛知環状鉄道の中岡崎駅のバリアフリー化が進まない状況にあり、利用者の利便性の向上につながっていません。

鉄道駅のバリアフリー化は、国や自治体の補助を受けて鉄道事業者が行うものでありますが、バリアフリー基本構想に特定事業として掲げられた事業は、実施が事業者に義務付けられます。また、施設の境界等でバリアフリー整備が不連続にならないよう、施設管理者相互の連携・調整を行い、面的・一体的なバリアフリー化を図ることができます。

そこで、本市では中岡崎駅・岡崎公園前駅周辺地区のバリアフリー基本構想を策定し、鉄道の乗換えを含めた地区のバリアフリー化を推進してまいります。

バリアフリー基本方針とは

バリアフリー基本構想とは、平成 18 年 12 月に施行されたバリアフリー法に基づく計画です。

高齢者、全ての障害者（身体障害者のみならず知的障害者、精神障害者及び発達障害者を含む。）及び妊産婦等、日常生活又は社会生活において身体の機能上の制限を受ける者（以下、高齢者、障がい者等という。）が日常よく利用する施設（生活関連施設）の集積する区域（重点整備地区）において、施設間を結ぶ経路（生活関連経路）と、旅客施設・車両等、建築物、路外駐車場、都市公園等（生活関連施設）のバリアフリー化を重点的かつ一体的に推進することが求められています。

計画期間

令和７年度～令和 11 年度

バリアフリー化の目標

誰もが利用しやすく、安全・安心で人にやさしい移動を支える
ユニバーサルデザインの環境づくり

バリアフリー化の基本方針

基本方針１　中岡崎駅のバリアフリー化の早期実現
基本方針２　多様な移動手段に対応した乗継機能の円滑化
基本方針３　誰もが安心して移動できる歩行空間の構築
基本方針４　心のバリアフリーの推進

重点整備地区における整備

重点整備地区内の生活関連施設及び生活関連経路において、それぞれの事業者が特定事業を実施することによって重点的かつ一体的なバリアフリー化を推進していきます。

なお、事業設定にあたっては、行政（市）と事業者との協議によって実施内容の調整を行います。

取り組みの推進について

今後、バリアフリー化を進めていくうえで、事業の実施等について進捗を評価し、事業の進行を管理していくことが必要です。そのため、庁内だけでなく、当事者を含む市民や事業者（施設設置管理者等）、関係機関等が連携し、それぞれの役割に立ってバリアフリー化を進められるよう「地域公共交通会議」において進捗評価と進行管理を行います。

会議では、年１回程度でバリアフリー化事業の進捗確認や一体的なバリアフリー化に向けての情報交換や連絡調整を行います。

問合せ　岡崎市総合政策部地域創生課　電話 0564-23-6486

基本構想の策定イメージ

① 重点整備地区・生活関連施設・生活関連経路の設定

どの地区（施設・経路を含む）において、バリアフリー化を推進するか、対象を定める。

●重点整備地区
- ➢ 高齢者や障がい者等が利用する施設が集積しており、施設相互間の移動が通常徒歩で行われる地区

●生活関連施設
- ➢ 高齢者や障がい者等が日常生活又は社会生活において利用する旅客施設、官公庁　施設、福祉施設その他の施設

●生活関連経路
- ➢ 生活関連施設の間を結ぶ、道路、駅前広場、建物内及び敷地にある通路等

② 事業の設定

生活関連施設、生活関連経路においてどのようなバリアフリー事業を行うか、具体策を定める。

●特定事業
- ➢ 特定事業とは、バリアフリー法で定める６つの主としてハード整備に関する事業と、ソフト対策に関する事業（教育啓発特定事業）のことを指します。
- ➢ 基本構想で特定事業を定めた場合、事業を実施する者には、特定事業計画の作成とこれに基づく事業実施の義務が課せられます。

●その他の事業
- ➢ 特定事業を除くバリアフリー化に関する事業であり、独自に設定することが可能

③ バリアフリー基本構想策定・公表

④ 特定事業を定めた場合、事業を実施する者には、特定事業計画の作成と事業実施が義務付けられる

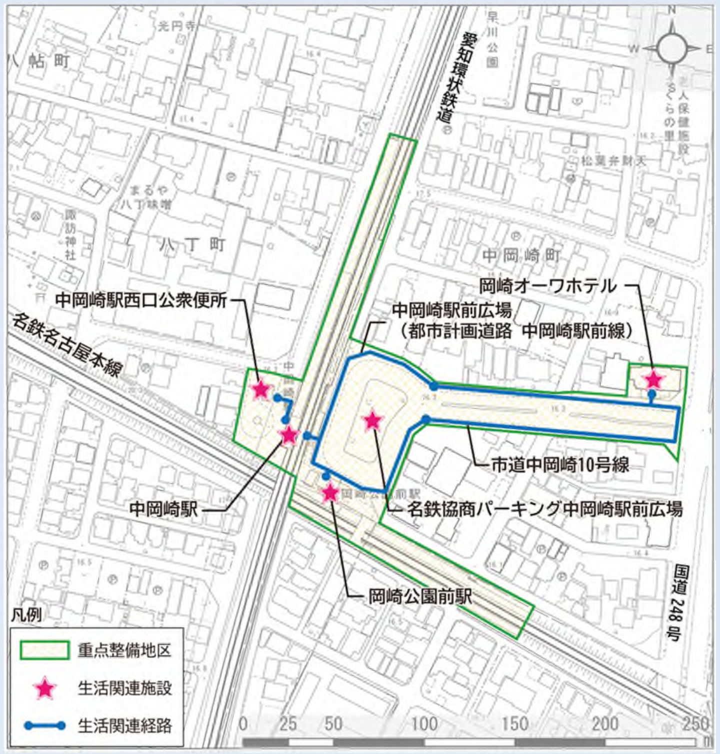
⑤ 事業実施（進捗は岡崎市地域公共交通会議にて管理）

① 重点整備地区・生活関連施設・生活関連経路の設定

- **重点整備地区**
  中岡崎駅、岡崎公園前駅及び中岡崎駅前広場、中岡崎駅西口
- **生活関連施設**

区分	対象施設
旅客施設	中岡崎駅
	岡崎公園前駅
路外駐車場	名鉄協商パーキング中岡崎駅前広場
建築物	中岡崎駅西口公衆便所
	岡崎オーワホテル

- **生活関連経路**
  ・市道　中岡崎10号線
  ・都市計画道路　中岡崎駅前線



② 事業の設定

主な事業	特定事業	その他の事業
中岡崎駅	・段差解消（エレベーター設置） ・視覚障がい者誘導用ブロックの敷設 ・ホームの改修、案内サインの設置 ・バリアフリートイレの設置	・駅員に対するバリアフリー教育、研修の実施
岡崎公園前駅		・移動円滑化された経路の維持管理 ・駅員に対するバリアフリー教育、研修の実施
名鉄協商パーキング中岡崎駅前広場		・車いす使用者用駐車施設と周辺施設の円滑な経路の確保 ・車いす使用者用駐車施設の設置、表示
中岡崎駅西口公衆便所	・設置予定のエレベーターまでの視覚障がい者誘導用ブロックの敷設	
岡崎オーワホテル		・出入口の視覚障がい者誘導用ブロックの敷設 ・従業員に対するバリアフリー教育、研修の実施
市道 中岡崎10号線	・段差、勾配、凸凹の解消 ・視覚障がい者誘導用ブロックの敷設	
都市計画道路 中岡崎駅前線	・バス及びタクシー乗り場、歩行者空間の確保の検討 ・中岡崎エレベーター設置予定付近から岡崎公園前駅間の上屋の設置 ・段差解消 ・待合所の配置見直し・検討	・横断歩道の設置検討 ・放置自転車への対応
教育啓発	・近隣小中学校と連携したバリアフリーに関する出前講座	